

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】平成 17 年 9 月 8 日 (2005.9.8)

【公開番号】特開 2003-266654 (P2003-266654A)
【公開日】平成 15 年 9 月 24 日 (2003.9.24)
【出願番号】特願 2002-70877 (P2002-70877)
【国際特許分類第 7 版】
B 4 1 J 2/01
【F I】
B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 3 月 14 日 (2005.3.14)

【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

移動するインク吐出部からインクを吐出し、被印刷体に印刷を行う印刷装置において、
前記インク吐出部の移動する速度を検出し、
複数の検出された速度に基づいて、平均速度を算出し、
算出された前記平均速度に基づいて、前記インク吐出部からの前記インクの吐出のタイ
ミングを制御することを特徴とする印刷装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の印刷装置であって、
前記インク吐出部が加減速中に、前記平均速度に基づいて、前記吐出のタイミングを制
御することを特徴とする印刷装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の印刷装置であって、
前記算出された平均速度が、基準となる速度よりも遅いとき、
前記インク吐出部が前記基準となる速度で移動しているときのインクの吐出のタイミン
グと比較して、遅延したタイミングで前記インクを吐出することを特徴とする印刷装置。

【請求項 4】

請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の印刷装置であって、
前記算出された平均速度が遅いほど、前記インクを吐出するタイミングが遅延すること
を特徴とする印刷装置。

【請求項 5】

請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の印刷装置であって、
前記算出された平均速度に基づいて、インク吐出の遅延量を算出し、
前記インク吐出部は、インクを吐出するタイミングの基準となる信号から前記遅延量を
遅延させて、インクを吐出することを特徴とする印刷装置。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載の印刷装置であって、
前記複数の検出された速度に基づいて、前記インク吐出部の加速度を算出し、
算出された加速度に基づいて、前記インク吐出部からの前記インクの吐出のタイミン
グを制御することを特徴とする印刷装置。

【請求項 7】

請求項１～６のいずれかに記載の印刷装置であって、
メモリを有し、該メモリに前記検出された速度を記憶することを特徴とする印刷装置。

【請求項８】

請求項１～７のいずれかに記載の印刷装置であって、
前記インク吐出部の移動する速度は、エンコーダによって検出されることを特徴とする印刷装置。

【請求項９】

移動するインク吐出部からインクを吐出し、被印刷体に印刷を行う印刷装置において、
前記インク吐出部の移動する速度を、エンコーダを用いて、検出し、
検出した速度をメモリに記憶し、
複数の前記検出された速度に基づいて、平均速度を算出し、
複数の前記検出された速度に基づいて、前記インク吐出部の加速度を算出し、
前記インク吐出部が加減速中に、算出された前記平均速度と前記加速度とに基づいて、
前記インク吐出部からの前記インクの吐出のタイミングを制御し、
前記算出された平均速度が、基準となる速度よりも遅いとき、前記インク吐出部が前記
基準となる速度で移動しているときのインクの吐出のタイミングと比較して、遅延したタイ
ミングで前記インクを吐出し、
前記算出された平均速度が遅いほど、前記インクを吐出するタイミングが遅延すること
を特徴とする印刷装置。

【請求項１０】

移動するインク吐出部からインクを吐出し、被印刷体に印刷を行う印刷方法において、
前記インク吐出部の移動する速度を検出するステップと、
複数の前記検出された速度に基づいて、平均速度を算出するステップと、
算出された前記平均速度に基づいて、前記インク吐出部からの前記インクの吐出のタイ
ミングを制御するステップと
を有することを特徴とする印刷方法。

【請求項１１】

移動するインク吐出部からインクを吐出し、被印刷体に印刷を行う印刷装置に、
前記インク吐出部の移動する速度を検出させる機能と、
複数の前記検出された速度に基づいて、平均速度を算出する機能と、
算出された前記平均速度に基づいて、前記インク吐出部からの前記インクの吐出のタイ
ミングを制御する機能と
を実現させることを特徴とするプログラム。

【請求項１２】

コンピュータ本体と、前記コンピュータ本体に接続可能な印刷装置とを備えたコンピュ
ータシステムであって、
前記印刷装置は、
移動するインク吐出部からインクを吐出し、被印刷体に印刷を行い、
前記インク吐出部の移動する速度を検出し、
複数の前記検出された速度に基づいて、平均速度を算出し、
算出された前記平均速度に基づいて、前記インク吐出部からの前記インクの吐出
のタイミングを制御する
ことを特徴とするコンピュータシステム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００４】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するための主たる発明は、移動するインク吐出部からインクを吐出し、被印刷体に印刷を行う印刷装置において、前記インク吐出部の移動する速度を検出し、複数の検出された速度に基づいて、平均速度を算出し、算出された前記平均速度に基づいて、前記インク吐出部からの前記インクの吐出のタイミングを制御することを特徴とする。

本発明の他の特徴については、本明細書及び添付図面の記載により明らかにする。